



社会人基礎力養成講座	1
文京の“逸品”募集	1
起業家支援セミナー受講生募集	1
産学官連携イノベーション 創出協議会による提言を頂きました	2
省エネセミナー受講生募集	2
平成25年工業統計調査にご協力をお願いします	2
そうだ。弁理士に聞いてみよう！	3
国家試験ITパスポート試験のご案内	3
「産学連携のチャンス」第14回 国際仏教学大学院大学	4
東京信用保証協会のご案内	4
【新たな文京を作るリーダーたち】第14回 「写真で毎日の食事をバランスチェック」	5
文京区今期の特徴点	6
特別調査 「『アベノミクス』がもたらす中小企業への影響について」 ...	7
経営課題を解決するために 専門家のアドバイスを受けてみませんか？	8
下請企業相談員が企業を訪問しています	8
「生活技術開発セクター」開設	8

文京産業ニュース

ビガナー

Vigor

文京産業ニュース **114**

編集・発行

本誌掲載記事に関するお問い合わせ先
 文京区民部経済課
 〒112-8555 文京区春日 1-16-21
 TEL: 5803-1173
 FAX: 5803-1936
<http://www.b-navi.gr.jp/>

社会人基礎力養成講座

社会人に求められるのは、「基礎学力」「専門知識」ではなく、それらをうまく活用し、「職場や地域社会で多様な人々とともに仕事を行っていく上で必要な基礎的な能力=社会人基礎力」。このセミナーは、その社会人基礎力を向上させるためのカリキュラムです。就職を控えた学生の皆さん、既卒後3年以内の皆さん、ぜひご参加ください！
 講座は3期構成となっています。

第一期 講演「幸せな就活をしよう」

日時: 平成25年11月23日(土) 13:30~15:40
場所: 文京シビックセンター26階スカイホール
講師: 山近 義幸氏 (株式会社ザメディアジョン 代表取締役社長兼CEO)
対象: どなたでも
費用: 無料

第二期 講座(全3回)

「社会人基礎力」の3つの能力、「前に踏み出す力」、「チームで働く力」、「考え抜く力」をトレーニングするための全3回の講座を行います。

- 第1回** 平成25年12月5日(木) 18:00~20:30
 『前に踏み出す力』養成《自分を変える5つのヒント》
 講師: 川村 透氏 (川村透事務所 代表/組織活性化コンサルタント)
- 第2回** 平成25年12月19日(木) 18:00~20:30
 『チームで働く力』養成《職場のチーム力アップ》
 講師: 本間 直人氏 (NPO国際ファシリテーション協会理事、NPO学習学協会理事・主席研究員)
- 第3回** 平成26年1月9日(木) 18:00~20:30
 『考え抜く力』養成《自分のやりたい仕事の探索》
 講師: 堤 香苗氏 ((株)キャリア・맘 代表取締役)

対象: 主に新卒3年以内の区内在住、在学の方
定員: 20名程度
費用: 無料

第三期 区内中小企業ツアー・座談会

区内の中小企業の職場見学と説明を受けます。その後、企業を招いた座談会を開催します。

対象: 第二期受講生
お問い合わせ先 文京区経済課産業振興係 TEL (5803)1173

文京の“逸品”募集

文京区の「隠れた逸品」を紹介する『文京逸品マップ』を作成します。

みなさまより、区内店舗で販売されているオリジナル商品やご自慢の商品など(食品は除く)の情報を募集します。

経済課で配布しているチラシからご応募ください。また、文京区のホームページからも応募できます。

募集期間: 平成25年
 11月29日(金) まで
※逸品マップ
 配布予定: 平成26年3月頃



起業家支援セミナー 受講生募集 12月10日(火) 申込受付開始

今後、起業や経営を志望される方を対象に、事業活動に必要な不可欠な知識を、専門の講師が豊富な事例を交えて解説します。

対象: 区内在住・在勤者

定員: 30人(申込順)

受講料: 無料

申込方法:

「起業家支援セミナー導入編」・住所(在勤者は勤務先名・所在地・電話番号)・氏名(ふりがな)・電話番号を明記して郵送またはFAXにて下記まで。また、経済課ホームページからもお申し込みいただけます。(下記ホームページより申込可)

お問い合わせ先 文京区経済課産業振興係
 TEL (5803)1173 FAX (5803)1936

ホームページ: https://www.city.bunkyo.lg.jp/sosiki_busyo_keizai_jigyoannai_seminar_webmousihikomi

対象: 区内在住・在勤者で起業を予定する方

定員: 20人(申込順)

受講料: 1万円(全5回分)

申込方法:

「起業家支援セミナー専門編」・住所(在勤者は勤務先名・所在地・電話番号)・氏名(ふりがな)・電話番号を明記して郵送またはFAXにて下記まで。また、経済課ホームページからもお申し込みいただけます。(下記ホームページより申込可)

起業家支援セミナー(予定)

導入編

回	実施日	時間	場所	
1	1/25(土)	午前9時から正午	文京シビックセンター地下2階産業とくらしプラザ研修室	「起業環境の捉え方」「起業に対する心得」「事業計画の策定における留意点」などを総合的に講義し、起業に必要な不可欠な知識を習得する

専門編

回	実施日	時間	場所	
1	2/15(土)	午前9時から正午	文京シビックセンター地下2階産業とくらしプラザ研修室	・起業におけるマインドとスキル
2	2/22(土)			・事業コンセプト、売上高予測、投資大枠の策定
3	3/1(土)			・事業プロセス(ビジネスモデル)の設計
4	3/8(土)			・起業体験談・意見交流
5	3/15(土)			・固定投資の策定、リスク分析
				・資金調達返済計画、要員(人件費)計画
				・初年度損益計算の策定と分析
				・利益とCF、資金収支計画シミュレーション
				・私のビジネスモデル・プラン(グループ演習)
				・発表・意見交換-起業の実現に向けて

※内容が一部変更になる場合があります。

お買い物は文京区で!!

産学官連携イノベーション創出協議会による提言を頂きました

文京区では、大学ベンチャー（大学の研究成果を活用した起業、学生による起業など）の支援、地域産業と大学との連携支援等について検討するために、区内大学関係者、実務経験者の方々を招き、平成24年5月に「文京区産学官連携イノベーション創出協議会」を設立し、7回にわたる協議を経て、平成25年3月に提言を頂きました。

提言書は、文京区ホームページ（下記URL）、行政情報コーナー（文京シビックセンター2階）で閲覧いただけます。

今回の提言を踏まえ、文京区では今後の方針をまとめ、大学発ベンチャーの育成及び産学官連携の強化に向けた新規事業を展開していく予定です。



【URL】

http://www.city.bunkyo.lg.jp/sosiki_busyo_keizai_sangakukanrenkei_chusho_innovation.html

お問い合わせ先

文京区経済課産業振興係 TEL (5803) 1173

省エネセミナー 受講生募集 ～省エネルギー化への取り組みを支援します～

本セミナーでは、省エネによるコスト削減を達成するために、どのように社内で意識改革を図り、取り組みをどう実践すれば良いかなど、多くの省エネ診断を通して蓄積されたノウハウで、中小事業所の皆様に必ず役立つ情報を提供します。

また、後半のセッションでは、平成25年度中小企業エコ・サポート事業に認定された企業が、省エネ改修に関する取り組みを発表します。

【日 時】 平成26年2月4日（火）13:30～16:00

【会 場】 文京シビックセンター地下2階 産業とくらしプラザ研修室

【講 師】 笹岡 源蔵 氏（東京都地球温暖化防止活動推進センター 技術専門員）

【受講料】 無料

【定 員】 20名

【申込方法】 文京区ホームページからご応募ください。

https://www.city.bunkyo.lg.jp/sosiki_busyo_keizai_jigyoannai_seminar_webmousihikomi

平成25年工業統計調査にご協力をお願いします

工業統計調査は、経済産業省が毎年実施している調査で、明治42年から始まり、工業の実態を明らかにすることを目的として行われています。

対象となる事業所には、年末年始のお忙しい時期での調査になりますが、ご協力よろしく申し上げます。

▶調査期日 平成25年12月31日

▶調査対象 従業者数4人以上の製造事業所。実際に調査票の記入をお願いするのは従業者数4人以上の製造事業所ですが、従業者数3人以下の事業所を含め全ての製造事業所を、従業者数確認のため、調査の前に訪問させていただきます。

▶調査方法 平成25年12月下旬から平成26年1月にかけて調査員が配布・回収に伺います。



お問い合わせ先

〒112-8555 文京区春日一丁目16番21号 文京シビックセンター12階南側 文京区区民課調査統計係

TEL 03-5803-1172 FAX 03-5803-1340

うちのれんが
ブランド?

そうだ。弁理士に聞いてみよう!

皆様の知的財産を応援します。

日本弁理士会関東支部

わが社の技術が
グローバル?

1. 日本弁理士会関東支部とは

東京都を含めた関東エリアの支部で、知的財産制度の広報や普及、支援活動を通じて、関東地域の産業経済の発展に努めています。

文京区の皆様も、知的財産の身近なパートナーとして、お気軽にご利用ください。

2. 日本弁理士会関東支部の活動

知的財産権に関する助言、指導、知的財産権制度の普及・広報活動、調査、研究等をおこなっています。

(1) 常設無料特許相談室・常設著作権相談室の開設

弁理士が無料で相談に応じています。

予約電話：03-3519-2707

(予約時間 9:00~17:00)

場 所：弁理士会館1階

東京都千代田区霞が関3-4-2

① 特許相談

相談内容：特許権・実用新案権・意匠権(デザイン)・商標権(ブランド)の取り方、手続、外国での権利の取り方、手続、知的財産の訴訟、過去の特許権・意匠権・商標権の調べ方、新製品発売前の知的財産に関する注意事項、模倣品、ビジネスモデル特許、著作権、知的財産権全般

曜 日：月~金曜日(祝日・年末年始は休み)

時 間：10:00~12:00、14:00~16:00

② 著作権相談

相談内容：著作権(弁理士法第4条に係るものに限る)

曜 日：毎週木曜日(祝日・年末年始は休み)

時 間：14:00~16:00

(2) 知的財産に関するセミナー、講演会、相談会への弁理士派遣

商工会議所、同業者組合、地場産業振興会等の公的な機関が関東地区で開催するセミナー等に派遣します。

3. 弁理士・特許業務法人とは

特許、実用新案、意匠、商標、特定不正競争、回路配置、著作物についての職業専門家であり、さらにこれら知的財産の国際的保護について、顧客及び現地代理人と協力して業務を行います。

4. 知的財産の種類

知的財産権	特許	物・方法・物の生産方法に関する発明
	実用新案	物品の形状・構造・組み合わせに関するアイデア
	意匠	物品の形状・模様などのデザイン
	商標	商品やサービスを表示するマーク、ネーミング
	著作権	文学、美術、音楽、コンピュータプログラム等
	半導体集積回路配置	半導体チップの回路配置
	特定不正競争	類似表示、デッドコピー、営業秘密等の使用禁止
	ライセンス契約	実施権許諾、担保権設定
	営業秘密保護	ノウハウの保護・管理

5. お問い合わせ先

日本弁理士会 関東支部 事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2

電話番号 03-3519-2751

FAX番号 03-3581-7420

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

URL：<http://www.jpaa-kanto.jp/>

中小企業 経営者の方、人事・教育・研修ご担当者の方 必見!

国家試験



ITパスポート試験のご案内

●ビジネスにITを活用する

すべての社会人のための国家試験「iパス」

今や、どのような業界・企業においてもITが深く浸透し、どのような職種でも、ITと経営全般に関する総合的知識が不可欠です。「iパス(ITパスポート試験)」は、IT化された社会で働くすべての社会人が備えておくべきITに関する基礎的な知識を有していることを証明できる国家試験です。

昨今、話題となっている情報セキュリティなどのITに関する知識をはじめ、経営戦略、マーケティング、財務、法務などの経営全般に関する知識といった、幅広い分野の総合的な知識が問われる試験です。

●企業における高い評価

~ITと経営の両面を兼ね備えた人材育成に~

企業においては、iパスを社員に推奨する、社員研修で活用する、採用の段階で評価するなど、多くの企業にて評価されています。iパスに関する学習を通して社員のITリテラシーを向上させることにより、ITを活用した業務効率化やビジネス拡大、情報セキュリティ対策レベルの強化、経営視点を備えた社員を育成できるなど、様々なメリットがあります。

ぜひ、社員のITリテラシー向上、IT基礎力の向上を図るツールとして、iパスをご活用ください。

【お問い合わせ先】ITパスポート試験 コールセンター

Tel 03-5220-6736 (受付 8:00~19:00)

URL <https://www3.jitec.ipa.go.jp/JitesCbt/>

iパス

検索

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

「産学連携のチャンス」 第14回 国際仏教学大学院大学

国際仏教学大学院大学について

本学は、平成8年、港区虎ノ門（神谷町）に仏教関係図書を収蔵する世界的に知られた図書館と、多彩な研究者の国際交流を推進してきた研究所の事業を継承するとともに、仏教研究の一層の発展と国際的に活躍する仏教研究者の養成を目的として設立されました。文京区とは、平成22年にキャンパスを春日の地に移転してからのおつきあいとなります。



慶喜邸時代からの大銀杏

文京区との連携活動

本学では、生涯学習の一環として毎年開催している公開講座の他に文京アカデミア講座、学長講演会、e-ラーニング講座への参画を通して文京区、文京区民との協力・連携を図っています。

また、本学は、「最後の将軍」徳川慶喜公終焉の地でもあり、毎年縁のある方をお招きし、所属町会と講演会を共同開催することで、文京区内関係者、地域の方々との地域の歴史を再確認し、地域とのふれあいを深めています。奇しくも今年が、徳川慶喜公没後100年という記念すべき節目の年となっており、文京区および徳川慶喜没後100年記念フォーラム文京と連携し、様々な事業を開催しています。



春日講堂東

区内の方々へメッセージ

国際仏教学大学院大学は、学部を持たない仏教学1研究科のみの世界最小規模独立大学院大学です。理念にも掲げてありますが、本学は、「人はいかに生きるべきか」という人類普遍の根本問題等の様々な課題に応えるために、キリスト教・イスラム教、その他の諸宗教に関する知見を深め、宗教問題について国際的に提言できる人材の育成にも努めて参ります。



東京信用保証協会

東京信用保証協会のご案内

東京信用保証協会は、中小企業の皆さまが金融機関から事業資金をお借入する際、**『保証人』**となることで資金調達をスムーズにする役割を担う公的機関です。

【保証制度ご利用のメリット】

- ✔ **無担保でのご利用が可能です**
保証付き融資の9割以上が無担保でのご利用です
- ✔ **短期から長期まで、ニーズに応じた資金調達が可能です**
1年未満の短期運転資金から、最長20年の設備資金など希望に応じて選択できます
- ✔ **様々な融資制度をご利用いただけます**
協会独自の制度だけでなく、文京区・東京都の「制度融資」もご利用いただけます



詳しくは当協会
ホームページを
ご覧ください！

【主な保証制度】

当座貸越根保証

資金ニーズに合わせてお借入、ご返済を希望される方へ

セーフティネット保証

取引先の倒産、災害、取引金融機関の破綻などにより経営の安定に支障が生じている方へ

流動資産担保融資保証 (ABL)

「売掛金・棚卸資産」を活用し資金調達を行う方へ

創業保証

これから創業したい、創業して間もない方へ

特定社債保証 (私募債)

資本市場から直接資金調達を行う方へ

【保証に関するお問い合わせ】

東京信用保証協会 上野支店
台東区元浅草2-6-7
マタイビル5階
TEL : 03(3847)3171

✉ メールマガジン会員募集中！

当協会では、最新の情報をいち早くメールマガジンでご案内しています。手続きは簡単です。**会員登録は無料！**当協会ホームページよりご登録ください。

シリーズ：【新たな文京を作るリーダーたち】

第14回 「写真で毎日の食事をバランスチェック」

foo.log株式会社 代表取締役社長 小川 誠氏



小川 誠氏

食事写真を撮って、カロリー管理

「FoodLog(フードログ)」は、食事に特化した画像認識技術で、食事記録を支援する世界初のアプリです。毎日の食事を写真に撮って送信するだけで、自分専用の食事カレンダーが作成でき、楽しみながらカロリー計算・健康管理ができます。

使い方はとても簡単です。スマホのカメラで食事を撮ると、写真をもとにデータベースから料理名の候補が提示されます。テキスト入力を行うことなく、提示された選択肢から料理名と量を選択することで、食事記録とカロリー集計を行うことができます。

もし該当する料理名がない場合には、テキスト検索し、画像とともに登録でき、データベースにない料理名も登録できます。利用すればするほど、解析機能が向上して、精度が増します。

アプリは無料でダウンロードできるので、是非ご利用ください。



アプリ「FoodLog」の利用手順について

楽しく続けることが大事

従来のレコーディングダイエットは、自分が食べたものを言葉にメモして残すのが主流ですが、アプリ「FoodLog」を使えば、写真で記録を簡単にまとめられるので、一目で傾向がわかります。毎日の食事写真を眺めるだけで、油っこいものを食べすぎたとか、生活習慣を改めるきっかけにもなるはずです。

アプリを使うにあたって大切なのは、楽しく続けることです。そのため、細かく入力するのが面倒な場合は、カロリー計算を省略してもいいと思います。健康維持、治療やスポーツ(体重管理)など目的にあわせて、自分オリジナルの活用方法を見つけてほしいですね。

東京大学の画像解析技術を活用

もともとは、東京大学大学院情報学環の相澤研究室による「ライフログ」という、人間の生活・行動をデジタルデータとして記録する研究が発点でした。個人の生活情報を蓄積することによって、日常生活に有益な情報が得られるという狙いでした。

当初は用途が曖昧でしたが、食事の画像に特化してみたところ、統計的にも平均値を得られることがわかり、システムを試作することになったので、弊社が協力させて頂きました。それが評判となり、相澤研究室と提携するかたちで、事業化に至りました。

システムを再構築するにあたって、利用者目線で作り直し、使いやすさを向上させました。

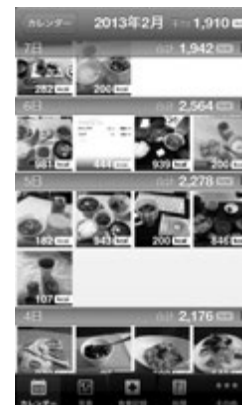
食生活にイノベーションを

実は、学生時代に仲間と共に、ITベンチャーを立ち上げたのですが、大学卒業後は大手企業に就職しました。

しかし、IT技術を活かして、世の中にインパクトを与えるものを創りたいという思いが強くなってしまい、3ヶ月で退職し、ベンチャーに戻ることにしました。

技術を活かして、医療分野などで人の役に立ちたいと思い描いていた矢先に、私が博士号をとるときに審査を頂いた相澤教授から「FoodLog」の開発依頼を受けたのは、不思議なご縁を感じます。

今後の目標は、食事の画像記録を更に蓄積させ、食生活に伴う寿命の表示など、様々な情報を提供できればと思います。情報技術で食生活にイノベーションを起こしていきたいです。

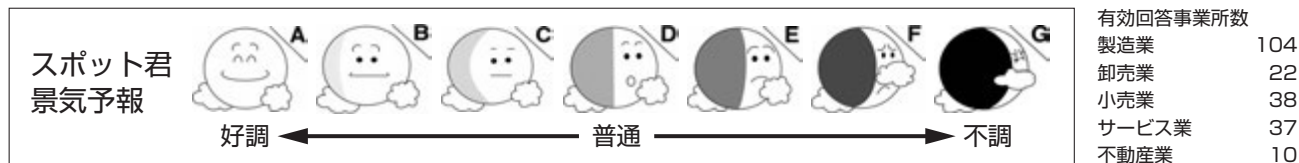


食べたものが一目でわかるカレンダー

foo.log株式会社 <http://www.foo-log.co.jp>

文京区今期の特徴点

平成25年7月～9月
調査時期 25年9月中旬
調査方法 面接聴取



製造業・サービス業・不動産業は厳しさが続き、卸売業・小売業は悪化している。

製造業



製造業の業況は前期同様の厳しさが続いている。個別に見ると、売上額は前期並みの減少幅で、収益も前期並みの減少が続いている。業種別にみると、「精密機械器具」の業況は極度に厳しさが和らいでいる。「繊維工業、衣服・その他の繊維製品」の業況は深刻さがかなり増している。「出版・製本業」の業況感は低調感をかなり強め、「印刷・製版業」の業況は悪化幅が大きく縮小している。

製造業の販売価格は下降を若干強め、原材料価格は上昇幅が拡大している。在庫数量は品薄感が多少改善している。資金繰りは厳しさを増し、「借入難易度」は厳しい状況に転じた。

経営上の問題点は「売上の停滞・減少」が1位、「同業者間の競争の激化」が2位となった。重点経営施策は「経費を節減する」が1位、「販路を広げる」が2位である。

卸売業



卸売業の業況は悪化幅が非常に大幅に拡大している。個別に見ると、売上額は減少幅が縮小し、収益も非常に大きく改善し減少に歯止めがかかっている。販売価格は若干回復の兆しとなっており、仕入価格は上昇を大きく強めている。在庫数量は調整がかなり進んでいる。資金繰りは苦しさがかなり緩和している。「借入難易度」は悪化に大きく転じている。

経営上の問題点は「売上の停滞・減少」が1位、「同業者間の競争激化」が2位である。重点経営施策は「販路を広げる」が1位、「経費を節減する」が2位である。

サービス業



サービス業の業況は前期同様の厳しさが続いている。個別に見ると、売上額は水面下に落ち込み、収益は前期同様の減少が続いている。料金価格は下降傾向が幾分改善し、材料価格は前期並みの上昇が続いている。

資金繰りは前期同様の厳しさで、「借入難易度」は悪化に転じた。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が1位、「同業者間の競争の激化」が2位となった。重点経営施策は、「販路を広げる」が1位、「経費を節減する」が2位である。

小売業



小売業の業況は非常に深刻さを増している。個別に見ると、売上額もかなり低迷しており、収益も減少を大幅に強めている。

業種別にみると、「衣服・呉服・身の回り品」の業況は極端に落ち込んでいる。「飲食料品」の業況はかなり深刻さを増している。「家電・家庭用機械」の業況は悪化幅が極度に拡大している。小売業全体の販売価格は下降幅が大幅に拡大し、仕入価格は上昇を強めている。在庫数量は前期同様の過剰感が続いている。資金繰りは前期並みの苦しさと、「借入難易度」は悪化している。経営上の問題点は「売上の停滞・減少」が1位、「大型店との競争激化」が2位である。重点経営施策は、「経費を節減する」が1位、「品揃えを改善する」が2位である。

不動産業



不動産業の業況は若干落ち込んでいる。個別に見ると、売上は減少幅が非常に大幅に縮小し回復の兆しが見え、収益も減少幅が極端に縮小し減少に歯止めがかかっている。販売価格は極端に好転したが、仕入価格は極度に厳しい状況に転じた。在庫数量は前期同様の過多感が続いている。

資金繰りは非常に大きく窮屈感を脱している。「借入難易度」は非常に大幅に好転している。

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が1位、「大手企業との競争の激化」が2位である。重点経営施策は「宣伝・広報を強化する」が1位、「情報力を強化する」が2位である。

特別調査「『アベノミクス』がもたらす中小企業への影響について」

本調査結果の特徴

大胆な金融緩和については「影響はない」50.2%、「どちらともいえない」42.3%となっている。機動的な財政政策については「影響はない」50.7%、「どちらともいえない」46.5%となっている。民間投資を喚起する成長戦略については「規制改革の推進」38.6%、次いで「経済連携の推進」33.2%、「産業の新陳代謝の円滑化」32.7%となっている。賃金引き上げについては「据え置いている」87.0%、女性の雇用については「変えない予定」88.7%となっている。設備投資については「設備の更新、維持、補修」48.2%、「省力化・合理化のための設備機械」20.6%となっている。

(特別調査データ)

【問1】「アベノミクス」において「第1の矢」とされる「大胆な金融緩和(円高是正・量的緩和)」は、貴社の業況にどのような影響を与えましたか。あてはまるものを次の1～4より1つお答え下さい。また、「第2の矢」とされる「機動的な財政政策(大規模な公共投資等)」は、貴社の業況にどのような影響を与えましたか。あてはまるものを次の5～8より1つお答え下さい。

(第1の矢・金融緩和)

単位：%

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
1. 良い影響があった	4.7	2.9	13.6	5.3	2.7	10.0
2. どちらともいえない	42.3	40.2	40.9	34.2	51.4	70.0
3. 悪い影響があった	2.8	2.9	4.5	2.6	-	10.0
4. 影響はない	50.2	53.9	40.9	57.9	45.9	10.0

(第2の矢・財政政策)

単位：%

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
5. 良い影響があった	1.9	1.0	4.5	2.6	-	10.0
6. どちらともいえない	46.5	44.1	45.5	42.1	54.1	60.0
7. 悪い影響があった	0.9	1.0	-	2.6	-	-
8. 影響はない	50.7	53.9	50.0	52.6	45.9	30.0

【問2】「アベノミクス」において「第3の矢」とされる「民間投資を喚起する成長戦略」について、どのような分野での成果を期待しますか。あてはまるものを次の1～10より最大3つまでお答え下さい。

単位：%

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
1. 規制改革の推進	38.6	35.7	35.0	38.2	40.0	80.0
2. イノベーション・IT政策の立て直し	10.4	9.2	15.0	8.8	14.3	10.0
3. 経済連携の推進	33.2	33.7	45.0	29.4	34.3	10.0
4. 責任あるエネルギー政策の構築	16.8	18.4	20.0	17.6	14.3	10.0
5. 地球温暖化対策の見直し	7.9	6.1	15.0	11.8	8.6	-
6. 産業の新陳代謝の円滑化	32.7	38.8	35.0	32.4	14.3	20.0
7. 若者・女性の活躍推進	12.9	14.3	10.0	8.8	14.3	10.0
8. 攻めの農業政策の推進	4.5	3.1	5.0	2.9	8.6	10.0
9. 資源確保・インフラ輸出戦略の推進	7.9	5.1	20.0	5.9	11.4	10.0
10. クールジャパンの推進(「日本の魅力」の発信)	8.9	11.2	10.0	2.9	8.6	10.0

【問3】貴社では、「アベノミクス」の流れの中で、賃金を引き上げましたか。あてはまるものを以下の1～3より1つお答え下さい。また、今後(1年以内)に賃金を引き上げる予定はありますか。あてはまるものを以下の4～7よりお答え下さい。

(現在)

単位：%

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
1. 引き上げた	7.9	6.9	13.6	5.3	10.8	-
2. 据え置いている	87.0	87.3	77.3	92.1	86.5	90.0
3. 引き下げた	5.1	5.9	9.1	2.6	2.7	10.0

(今後)

単位：%

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
4. 引き上げる予定	5.6	3.9	13.6	7.9	5.4	-
5. 据え置く予定	63.7	61.8	54.5	68.4	64.9	100.0
6. 引き下げる予定	3.3	3.9	-	-	5.4	-
7. わからない	20.9	22.5	22.7	15.8	21.6	-

【問4】「アベノミクス」では、女性の活躍推進が期待されていますが、貴社の従業員数に占める女性社員の割合はおよそどのくらいですか。あてはまるものを以下の1～5より1つお答え下さい。また、中期的に(3～5年後)女性社員の雇用について、どのように対応する予定ですか。あてはまるものを以下の6～9より1つお答え下さい。

(割合)

単位：%

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
1. 10%未満	47.4	47.1	31.8	52.8	59.5	20.0
2. 10%以上～30%未満	22.5	23.5	50.0	11.1	13.5	30.0
3. 30%以上～50%未満	18.3	19.6	13.6	19.4	10.8	30.0
4. 50%以上～70%未満	7.0	6.9	4.5	11.1	5.4	10.0
5. 70%以上	4.2	2.9	-	5.6	8.1	10.0

(雇用)

単位：%

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
6. 増やす予定	6.1	4.9	4.5	5.6	13.5	-
7. 変えない予定	88.7	88.2	86.4	91.7	86.5	90.0
8. 減らす予定	1.4	1.0	4.5	-	-	10.0
9. その他	3.3	4.9	4.5	2.8	-	-

【問5】貴社では、「アベノミクス」の流れの中で、設備投資を増やすとすれば、どのような内容が考えられますか。あてはまるものを次の1～9より最大3つお答え下さい。

単位：%

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
1. 設備の更新、維持、補修	48.2	48.0	33.3	58.6	55.6	33.3
2. 省力化・合理化のための設備機械	20.6	29.6	9.5	10.3	13.9	11.1
3. 生産能力の拡大のための設備機械	17.1	27.6	4.8	10.3	8.3	-
4. 新製品・新事業進出	17.6	18.4	28.6	17.2	11.1	11.1
5. 研究開発・市場調査	12.6	8.2	33.3	10.3	11.1	22.2
6. ITの導入などの情報化投資	12.6	8.2	14.3	13.8	19.4	11.1
7. 車両・事務用機器	16.6	14.3	23.8	20.7	16.7	11.1
8. 事業用の土地・建物	6.0	3.1	4.8	3.4	5.6	55.6
9. その他	5.5	5.1	9.5	3.4	5.6	-

—経営改善専門家派遣事業—

経営課題を解決するために専門家のアドバイスを受けてみませんか?

「企業の経費体質改善を図りたい」、「IT技術を取り入れた経営革新を行いたい」といった様々な課題の解決を望む事業主の皆様には耳寄りな情報です。

文京区では(公財)東京都中小企業振興公社の専門家派遣を利用した場合、経費の一部を補助します。是非ご利用ください。

〈対象企業〉

- ・区内に事業所のある中小企業者又は個人事業者
- ・区内中小企業者によって組織された同業者組合、商店会、異業種交流団体等の商工団体

〈派遣する専門家〉

中小企業診断士、税理士、公認会計士、社会保険労務士、技術士、ITコーディネータ等の資格者で診断・助言の実績のある方。

中小企業振興公社に約300名が登録しています。

〈費用〉

(公財)東京都中小企業振興公社専門家派遣事業に要する費用1回当たり11,200円(交通費を除く)のうち9,400円を区が補助します。

〈派遣回数〉

1企業 年間8回まで

〈申し込み方法〉

中小企業振興公社に申し込み、派遣決定後に区経済課に届出、派遣終了後に支払い手続きとなります。

お問い合わせ先

(公財)東京都中小企業振興公社 電話 (3251)7881~2
 URL <http://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/specialist/index.html>
 文京区経済課産業振興係 TEL (5803)1173

下請企業相談員が企業を訪問しています

(公財)東京都中小企業振興公社と連携し、区内中小企業の下請取引のあっせん・相談・苦情紛争の調停、情報提供のほか、区の企業支援メニューを紹介しています。

窓口相談日時: 火曜日・金曜日 10時~12時

相談場所: 経済課産業振興係 (文京シビックセンター地下2階 産業とくらしプラザ内)

企業訪問: 火曜日・金曜日 13時~16時

相談内容: 下請取引全般・下請取引上のトラブル・新規取引先の開拓・販路開拓

費用: 無料(相談、訪問いずれも)

下請企業相談員: 田中 英史 (13時~16時は下請企業相談員が企業訪問で不在のため、相談を希望される方は事前に経済課産業振興係にご連絡ください。)



田中英史氏

お問い合わせ先

文京区経済課産業振興係 (文京シビックセンター地下2階 産業とくらしプラザ内) TEL (5803)1173

**「生活技術開発セクター」開設
人間の特性、生活空間・環境を生かした「ものづくり」を支援します**

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(都産技研)は、新しい支援事業として、10月16日墨田支所(墨田区横網)内に、新たに「生活技術開発セクター」を開設しました。生活技術開発セクターでは、生活関連製品に求められる「快適・健康・安全・安心」に関する「製品性能」や「使いやすさ」の評価機能を充実させ、感性工学や生理計測に基づく高付加価値化を目指すものづくりを支援します。

製品性能の評価機器として、快適性分野では製品の触感や圧迫感を見える化する「圧力分布計測システム」、人間の視線の動きを計測する「視線追尾システム」、生理的な影響を評価する「筋電計」、安全性分野では「におい識別装置」などを新たに設置しました。さらに、都産技研本部が実施しているかび対策や家具の耐久試験、三次元

CADの利用や造形機(3Dプリンター)による試作機能などの活用により、総合的に生活関連製品の試験や技術相談に対応します。

従来の繊維製造業はもとより、インテリア、雑貨、家具、家電等の製造業や介護、福祉、健康、教育など生活関連サービス業の方にもご活用いただけます。新しいものづくりに、「生活技術開発セクター」をぜひご利用ください。



- JR総武線両国駅下車 徒歩10分
- 都営大江戸線両国駅下車 A1出口徒歩1分

お問い合わせ

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
 墨田支所・生活技術開発セクター
 墨田区横網1-6-1 国際ファッションセンタービル12階
 TEL 03-3624-3731(代表) URL <http://www.iri-tokyo.jp>

お買い物は文京区で!!